



岐阜県政記者クラブ加盟社 各位



令和6年2月22日（木） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
農政課	スマート農業 推進係	上野・榊林	内線 4021 直通 058-272-1562 FAX 058-278-2680

## 令和5年度岐阜県スマート農業推進セミナーを開催します

県では、令和5年3月に策定した「岐阜県スマート農業推進計画[第2期]（令和5～8年度）」に基づき、スマート農業の全県展開に取り組んでいます。

このたび、県内各地域で取り組んでいるスマート農業の実証成果を発表するほか、環境負荷を低減する技術として期待される、ドローンを用いたリモートセンシング技術の栽培管理への活用を学ぶセミナーを開催します。

### 記

- 1 日 時 令和6年3月1日（金） 10:00～16:00
- 2 共 催 岐阜県、全国農業協同組合連合会岐阜県本部
- 3 開催方法 現地会場及びZoomウェビナーによるハイブリッド開催
- 4 現地会場 岐阜県庁20階 2001会議室  
※下記サテライト会場においてもオンラインでセミナーを視聴することができます。  
中山間農業研究所（飛騨市古川町是重2丁目6-56）  
中山間農業研究所中津川支所（中津川市福岡1821-175）
- 5 参加予定者 100名程度（対象者：農業者、農業関係団体、行政機関等）

## 6 内容

	時間	内容
I 部	10:00~10:10	○開会
	10:10~10:50	○スマート農業実証プロジェクト※ <sup>1</sup> の成果について ・ほ場条件不利地域における持続可能な食料生産を実現するためのスマート農機低コスト利用実証（御嵩町：水稻・大豆） 可茂農林事務所農業普及課 係長 各務 由起子 ・スマート農業技術による土地改良後大区画ほ場における水稻・大豆作での豚ふんペレット利用を中心とした環境保全型精密農業の確立（飛騨市：水稻・大豆） 飛騨農林事務所農業普及課 技術課長補佐兼係長 田口 和則
	10:50~11:10	○データ駆動型農業※ <sup>2</sup> の実践・展開支援について ・環境データに基づく夏秋トマトの灰色かび病対策と結露軽減 飛騨農林事務所農業普及課 技師 林 知宏
	(休憩)	
	11:20~12:20	○農業DX※ <sup>3</sup> の推進について ・岐阜県における農業DXの推進について 農政課スマート農業推進室 技術主査 粥川 壮優 ・農業DXプラットフォームに求められる機能とは デジタルハリウッド大学 教授 太場 次一氏 ・(農)和郷園におけるデータ活用の取組 農事組合法人 和郷園 副代表理事 向後 武彦氏
(休憩)		
II 部	13:30~14:30	○基調講演 ・スマート農業（センシング）を活用した、これからの“戦略” 株式会社ファーム・フロンティア 取締役会長 藤井 弘志氏
	(休憩)	
	14:40~15:10	・最新農業ドローン情勢と運用方法 DJI JAPAN株式会社 農業ドローン推進部 岡田 善樹氏
	15:10~15:40	・リモートセンシングデータの栽培管理への活用 コニカミノルタ株式会社 センシング事業部 齋藤 毅氏
	15:40~15:50	○閉会

## 7 その他

取材を希望される場合は、2月29日（木）までにスマート農業推進係担当者までご連絡願います。

### ※1 スマート農業実証プロジェクト

令和元年度から始まった農林水産省の事業で、スマート農業技術を実際に生産現場へ導入し、技術実証を行うとともに、技術の導入による経営への効果を明らかにすることを目的として実施しています。

令和元年度から令和5年度まで、全国217地区において実証を行っています。

### ※2 データ駆動型農業

従来の農業者の経験と勘に頼った農業から、環境モニタリング装置やセンシング機器等から得られるデータに基づき栽培技術や経営の最適化を図る農業のこと。県では、農林水産省の事業「データ駆動型農業の実践・展開」を活用し、施設園芸産地において栽培環境データの収集・分析機器の活用、既存ハウスのリノベーション等、データを活用した生産性・収益向上につながる体制づくりに取り組んでいます。

### ※3 農業DX

農業分野におけるデジタル・トランスフォーメーション（DX）の取り組み。

県では、令和4年3月に策定した「岐阜県デジタル・トランスフォーメーション推進計画」に基づき、農業に関する様々なビッグデータを結び付け有益なデータとして活用できるクラウド型データ連携システムの構築や、センシング技術を活用した生育状況の把握、熟練農業者の持つ「匠の技」のデータ化による技術伝承など、デジタル化に取り組んでいます。